

平成30年5月22日

海事局海洋・環境政策課

海洋開発分野に特化した教材が完成しました！ ～将来の海洋開発を背負って立つ若手技術者の育成を支援～

国土交通省は、j-Ocean（※）の一環として、海洋開発分野の人材育成の基盤整備を図るべく、海洋開発に必要な広範な知識を体系的・包括的にカバーする教材の作成を進め、完成させました。

大学教育や社内研修で積極的に使用されるよう教材の普及を図ることとしており、これにより、将来の海洋開発を背負って立つ若手技術者が一人でも多く育つことを期待しています。

※海洋開発分野の施設の設計、建造から操業に至るまで、幅広い分野で我が国の海事産業の技術力・生産性の向上を図り、新市場の獲得や資源確保への貢献を目指す海事生産性革命。

我が国では昨今、メタンハイドレードや海底熱水鉱床の生産試験等が行われ、商業化に向けて着実に取り組みが進められているほか、世界初となる浮体式洋上ウインドファームによる実証研究事業や海流発電の実用化に向けた実証試験が行われるなど、「海洋開発」は、まだまだ発展の余地が大きいフロンティアです。

しかしながら、海洋から石油・天然ガスを採掘するフィールドが日本近海にはほとんど存在しないこともあり、海洋開発に関する技術・ノウハウを持つ技術者は不足しています。

このため、国土交通省では、j-Oceanの一環として、大学生、大学院生や若手社会人などをターゲットに、海洋開発分野を切り拓く武器となる資源工学、造船工学、機械工学、電気工学、プロジェクトマネジメントなどの知識を体系的・包括的にカバーする専門教材の作成を平成29年度まで3年をかけて進めてきました。

今般、「海洋開発産業概論」、「海洋開発工学概論」及び「海洋開発ビジネス概論」の3教材が完成しました。本教材は下記海事局HPからダウンロード可能です。

http://www.mlit.go.jp/maritime/maritime_tk7_000024.html

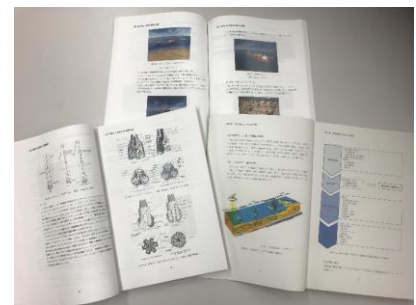
本教材の試作版を実際に大学の講義で活用しました。

大学教授からの声

- 海洋開発業界がどのような仕事をしているかについて業界に関する知識の下地を身につけるために非常に有用であると思う。
- 教式が多く掲載されているので非常にありがたかった。

学生からの声

- 馴染みのない設備等も多かったが、図表・写真などがたくさんあり、分かりやすかった。



【問い合わせ先】



海事局海洋・環境政策課 濱中、伊藤

代表：03-5253-8111（内線 43-924、43-933）

直通：03-5253-8614 FAX：03-5253-1644